

「プールにおける遊泳後の洗眼が眼表面に与える影響」

# ボランティア募集

プール消毒に使われる塩素が眼の表面に悪影響を及ぼすことはわかっていますが、水泳時のゴーグルの有用性や水泳後の洗眼の功罪について実際に調べたデータはありません。

慶應義塾大学医学部眼科では、実際の水泳時にゴーグルの有無、洗眼の有無によって眼表面にどのような影響が出るかを調査しています。水泳時にどのように眼を守るか、という大事なデータになりますので、ご協力をお願いします。

## ＜水泳日程(予定) @東京体育館＞

下記のいずれかを選んでいただきます

1月 17日(土)

2月 7日(土)

2月 21日(土)

3月 7日(土)

ゴーグル装着、洗眼の有無は、抽選で決まります。

プールの入場料はこちらでお支払いします。

水泳時間は、11時から15時の間の1時間です。ご希望の時間をご連絡下さい。

## ＜検査日程＞

水泳前(前日まで)、水泳直後、翌日、1週間後、2週間後(計5回)

## ＜参加基準(以下のすべての条件を満たす人)＞

20～60歳

眼疾患や全身疾患がない人

コンタクトレンズ装用をしていない方、または、試験の1週間前からコンタクトレンズ装用を中止できる人

過去1年以内にレーシックなどの角膜手術を受けていない人

泳げる人

謝礼: 1回来院につき1000円程度

エントリーは、下記までご連絡下さい。

参加基準や検査の内容等にご質問がございましたら、遠慮なくおたずねください。

Keio University



慶應義塾大学医学部

眼科学教室

担当

加藤

Tel: 03-5363-3972

FAX: 03-5363-3974